

アフターコロナのSDGs/ESD
～希望にあふれる未来のために～
オンライン講演会
オーロラと宇宙シンポジウム特別回

太陽から 吹く風と 磁石惑星

2022年
2月27日
日曜日
午後2時～3時

講師

松岡 彩子 氏

京都大学大学院理学研究科教授
地磁気世界資料解析センターセンター長

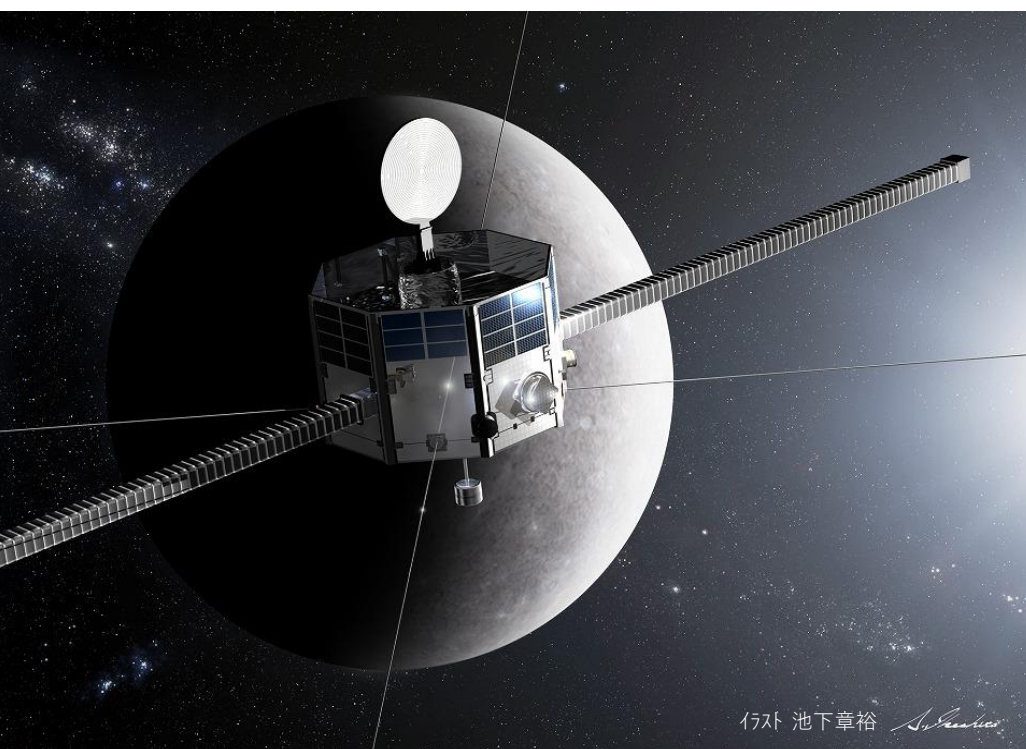
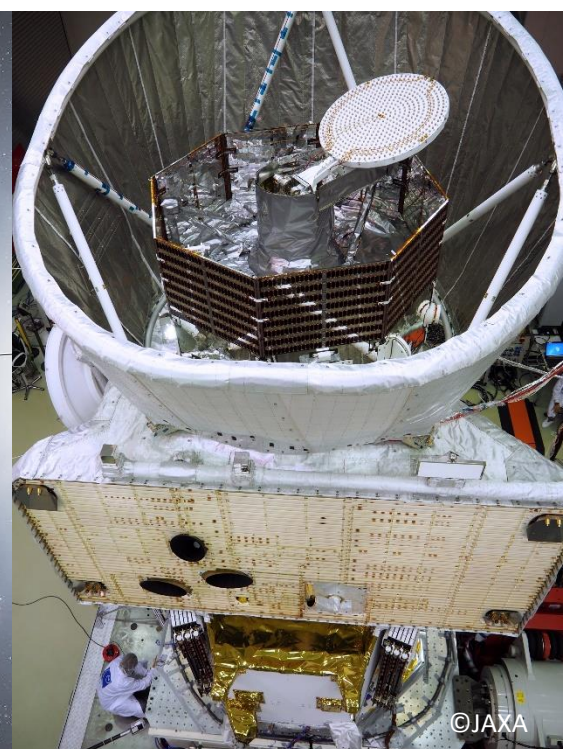


イラスト 池下章裕



地球や水星、木星などは、大きな磁石の惑星です。磁石惑星が持つ磁場は、その惑星がどのような環境になるのかを決める、重要な要素です。太陽からは電気を帯びた薄いガス（太陽風）が吹き出して、毎秒400キロメートルの高速で太陽系内を外側へ向かって吹いています。太陽風が惑星にぶつかることにより惑星に与える影響は、惑星が持つ磁場によって大きく変わります。これまで私たちは地球だけでなく太陽系の多くの惑星について、太陽風が惑星の環境に及ぼす影響を、探査機を使って調べてきました。この講演では、最近の成果や将来の探査計画を紹介します。

本イベントはZoomを使用します。
以下よりご参加ください。

【URL】

<https://us06web.zoom.us/j/85344801369>

【ID】 853 4480 1369

【パスワード】 不要



2月11日は、**科学における女性と女児の国際デー**です。
この国際デーは、2015年の国連総会にて、女性と女児が
科学技術の分野において果たす重要な役割を認識し評価
する目的で制定され、女性や女児が科学分野に完全かつ
平等にアクセスし、参加できる機会を推進しています。

